

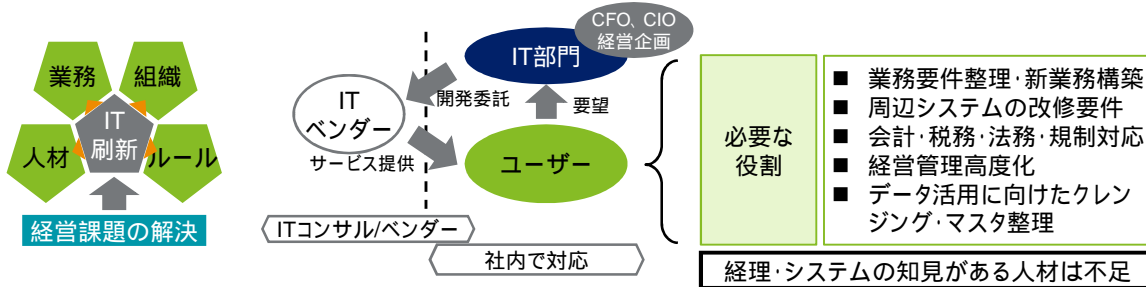
ITシステム「2025年の崖*」対応関連リスク アドバイザーサービス

SAPなどのERPシステムの老朽化・複雑化、データ未整備、サイバーリスク等への対応不備が経営へのデジタル活用を阻害し経営戦略にも影響すると言われてしています。デロイトトーマツグループは会計・内部統制・セキュリティの観点から「2025年の崖」関連リスクへの対応をサポートします

*『DXレポート～ITシステム「2025年の崖」の克服とDXの本格的な展開～』経済産業省、2018年

ITの刷新は、経営の必要性から実施すべき。ルール・業務・組織・人材の課題にはユーザーが対応する必要がある

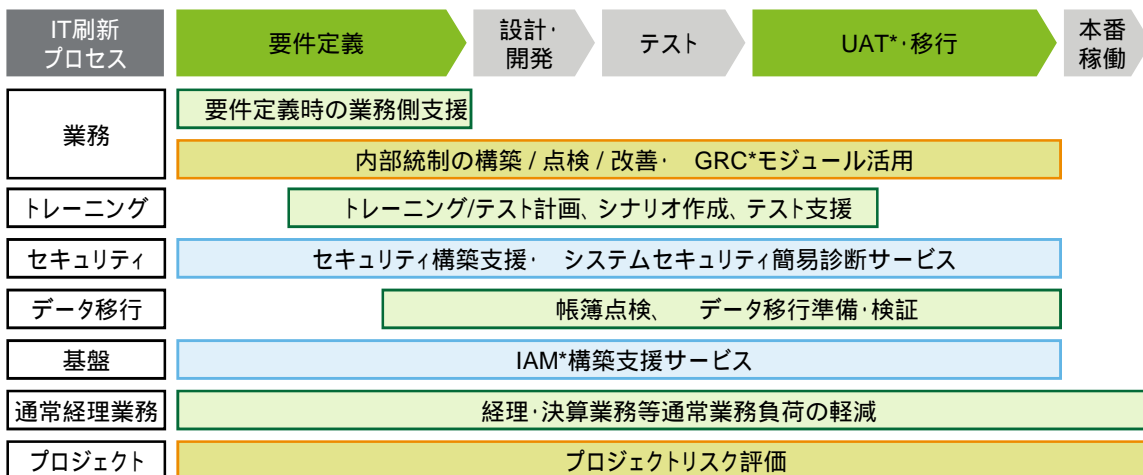
「2025年の崖」はSAPの保守期限等システムの問題として捉えられがちですが、本来、ITシステムは経営管理の仕組みであり、刷新は経営課題の解決等経営の必要性から実施すべきです。ITシステム刷新の際、IT部門やITベンダーの検討による、システム課題への対応以外にも、影響を受ける業務・組織・人材・規制対応等はユーザー側での経営目線での検討・方針決定が重要となっています。



ITシステム刷新の各段階におけるニーズに対応

業務要件定義からシステム稼働にいたる各段階において、ユーザー目線では、システム面の検討だけでなく、経理部(ユーザー/業務側)支援、内部統制、セキュリティ、データリスク等リスクに応じた検討が必要となります。デロイトトーマツグループは、「2025年の崖」に関連した各段階のリスクに対応した専門家によるアドバイザーサービスを提供しています。

- 経理部支援(会計専門家による支援) : 、 、
- 内部統制関連支援 : 、 、
- セキュリティ(IT専門家)関連支援 : 、 、
- データリスク への対応支援 : 、



*略称: UAT: User Acceptance Test, GRC: Governance Risk Control, IAM: Identity and Access Management

サービスラインナップ

ITシステムの開発や更新の各段階において必要なサービスを提供しています。

経理部支援

- 経理・決算の効率化(プロセス自動化、標準化、平準化等)
- システム導入・刷新における業務側タスクの支援
- 並走する決算・通常経理業務に関する支援
(管理者の業務サポートによる負荷軽減や担当者助言・指導等)

内部統制

- システム刷新に伴う内部統制構築・改修、評価、文書化支援
- データ活用したリスク・ガバナンス、GRCモジュール活用
- 内部統制におけるデータの活用

セキュリティ

- リスク・アセスメント
- アクセス権管理、セキュリティ構築支援
- ユーザー認証、暗号化キーのマネジメント
- クラウドのセキュリティ

データリスク

- 帳簿点検、データクレンジング、移行支援
- データガバナンス/統制の評価・構築
- データアナリティクスの活用

貴社および貴社の関係会社とデロイトトーマツグループの関係において監査人としての独立性が要求される場合、本サービス内容をご提供できない可能性があります。詳細はお問合せください。

有限責任監査法人トーマツ

リスクアドバイザー事業本部

Mail ra_info@tohatsu.co.jp

URL www.deloitte.com/jp/risk-advisory

【国内ネットワーク】 東京・大阪・名古屋・福岡

デロイトトーマツリスクサービス株式会社

Mail info_dtrs@tohatsu.co.jp

URL www.deloitte.com/jp/dtrs

【国内ネットワーク】 東京・大阪

デロイトトーマツグループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイトネットワークのメンバーであるデロイトトーマツ合同会社並びにそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツ コンサルティング合同会社、デロイトトーマツ ファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイトトーマツ税理士法人、DT弁護士法人およびデロイトトーマツ コーポレートソリューション合同会社を含む)の総称です。デロイトトーマツグループは、日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約40都市に1万名以上の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループWebサイト(www.deloitte.com/jp)をご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、デロイト トウシュ トーマツ リミテッド(“DTTL”)、そのグローバルネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびそれらの関係法人のひとつまたは複数指します。DTTL(または“Deloitte Global”)ならびに各メンバーファームおよびそれらの関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTLはクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドはDTTLのメンバーファームであり、保証有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィックにおける100を超える都市(オークランド、バンコク、北京、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、大阪、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む)にてサービスを提供しています。

Deloitte(デロイト)は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、リスクアドバイザー、税務およびこれらに関連する第一級のサービスを全世界で行っています。150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じFortune Global 500® の8割の企業に対してサービスを提供しています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約286,000名の専門家については、(www.deloitte.com)をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、その性質上、特定の個人や事業体に具体的に適用される個別の事情に対応するものではありません。また、本資料の作成または発行後に、関連する制度その他の適用の前提となる状況について、変動を生じる可能性もあります。個別の事案に適用するためには、当該時点で有効とされる内容により結論等を異にする可能性があることをご留意いただき、本資料の記載のみに依拠して意思決定・行動をされることなく、適用に関する具体的事案をもとに適切な専門家にご相談ください。

Member of

Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2020. For information, contact Deloitte Touche Tohmatsu LLC., Deloitte Tohmatsu Risk Services Co., Ltd.
2020.01_0304



IS 669126 / ISO 27001